

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

保護者等数（児童数）6 回収数6 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえ た対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%				利用数も増えてきているので感染対策の面でも利用状況にあったスペースが確保できるといいと思います。	利用状況にあったスペースが確保できるよう取り組んでまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				苦勞されている点かと思いますが、十分であると思います。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%					
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 <sup>ii</sup> が作成されているか	100%					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%				しっかりと作成されています。計画書は数ある書類の一つではなく、内容について共有され、支援にあたる職員が同じ方向性で支援にあたって下さると保護者としてはさらに安心できます。	専門性であるがゆえに、同じ方向性であっても過程において違いが生まれやすい部分があります。そこを職員間で確認し合い調整し、安心していただけますよう努めて参ります。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	⑧	活動プログラム <sup>iii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	83%	17%			FaceBook での発信を見ていると、多様なプログラムに驚くばかりです。	Sora では、その日その時“今”の、その子の状態その状況に、合わせて対応させていただきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	17%	17%	33%	コロナの中でも様々な交流プログラムがあり良いと思います。項目にある子ども同士の交流も行えると良いです。	コロナの状況が落ち着きましたら、様々な交流を企画して行きたいと思っております。
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				料金変更時もスムーズに対応していただき、助かっています。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング <sup>iv</sup> 等）が行われているか		33%	17%			
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	83%	17%				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	50%	50%				

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		17%	50%	33%	コロナが落ち着いたらぜひ保護者同士の交流の場などを作って頂きたいです。	コロナが落ち着きましたら保護者の皆様方の交流の場も提供いたします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%				いつも、細やかな申し入れに対応していただき感謝しております。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	67%	33%			連絡ノートでのやりとりにより時々伝わらずお願いした対応と異なる時があります。	申し訳ありません。今後そのようなことのないよう気をつけて参ります。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100%					
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	33%	50%		17%		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	33%	50%		17%		緊急時対応マニュアルを今年度用に、新規に作成いたしましたので、保護者の皆様へご連絡させていただきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17%	17%		66%		昨年度は火災訓練を2回行いましたが、洪水や地震災害対応訓練も今年度より行って参ります。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	83%			17%	今日 Sora だよと伝えると、えー?! みたいな反応をしますが、帰って来ると今日あったことを頑張って伝えてくれています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	100%				子供が、当たり前に通える場所を作っていただき本当にありがとうございます。Sora が安定した運営を維持できるよう保護者も様々な協力をさせていただきます。	暖かいお言葉ありがとうございます。初めての試みで何分にもご迷惑をおかけしていることもあるかと思っております。より一層より良いご支援を提供出来ますよう努めて参ります。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....  
(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。